

University Academic Repository

編集後記

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2006-04-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://kaetsu.repo.nii.ac.jp/records/165

編集後記

日本経済の回復もようやく実感できるようになったとはいえ、金融界ではインサイダー取引や株式市場の乱高下が続いている。温暖化の影響による異常気象も人類の生活に悪影響をおよぼしている。経済・社会の不安は「改革」という魅力的掛け声を搔き立てているが、日常生活の変化をもたらすほど大きなものと受け止められていないようだ。世の中はそれでも動いているが、安寧の時代にどっぷりとつかってきた日本人の意識を変えていない。これは悲観的過ぎる観察といえるかもしれないが、大学という社会にいると悲観論の罠に陥ってしまいそうである。日本経済がいまだに「流動性の罠」から脱し切れていないとの同様である。本大学でも定期的に紀要「嘉悦大学研究論集」を刊行してきたが、執筆者一同は、改革のために何がしかの知的貢献を試みている。編集委員会としても、紀要のいっそうの内容の充実を持ってこの試みを実らせたいと考える。愚直とも言える過去の踏襲の中にこそ変化が芽生え、一過性のキャンペーンでは何も変わらないと確信したい。

2006年4月30日

嘉悦大学研究論集編集委員長

尾 村 敬 二